



大崎町長 東 靖 弘

『みんなが主役、 町民参加のまちづくり』 を目指して

謹んで新年の

お慶びを申し上げます

新年あけましておめでとう
ございます。

皆様方には、希望に満ちた
輝かしい平成18年の新春をお
迎えることとお慶び申し上げ
ます。

また、町民の皆様には日頃
から町政に対する温かいご理
解とご協力を賜り、衷心より
感謝申し上げる次第でござい
ます。

さて、私は昨年12月の町長
選挙への立候補にあたり、「町
民の皆様方との対話を原点に、
今後の町政運営を進めていき
たい」ということを訴えてま
いりましたが、皆様方にその
意をくんで頂き、再度、温かい
ご支援を受けて、2期目の町
政運営を担わせていただくこ
とになりました。その責任の
重さに身が引き締まる思いで
ございます。

本町をはじめ、地方自治体

を取り巻く環境は決して楽観
を許さない状況でございます

が、先の町長選挙立候補の際
に皆様方にお示ししてまいり
ました、次の公約を主要施策
にしながら、山積する諸課題
に対して積極的に取り組んで
まいりたいと思っております。

『民意を生かした

市町村合併の推進』

本町は平成16年5月の住民
投票の結果に基づき『単独』を
選択し、厳しい行財政改革に
町民の皆様や職員とともに取
り組み、成果を上げてきてい
るところでございますが、国
が強力に進める行財政改革や
市町村合併をはじめ、本町の
行財政状況、少子高齢化の進
行などを長期的に展望したと
き、市町村合併は民意を生か
しながら推進することが重要

であると認識しているところ
でございます。しかしながら、
合併には相手があることでも
ありますので、町民の皆様や
議会をはじめとする関係者の
皆様との合意形成を図りなが
ら、新合併特例法の期限内で
の実現に向けて努力してまい
ります。

『教育文化の充実』

これからの時代を担うには、
人材育成が大切であります。
学校施設や社会教育施設など
の教育環境を計画的に整備し
ていき、学社融合による心豊
かな人づくりを進めるとも
に、子供から高齢者までの幅
広い年代層の方々が、いつで
もどこでも学ぶことができる、
活力に満ちた生涯学習社会の
形成に努めてまいります。